

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度第1回吉川市水道運営委員会
開 催 日 時	平成30年8月2日(木) 午後1時25分から午後3時00分まで
開 催 場 所	水道課別棟会議室
出席委員(者)氏名	森田京子会長、齊藤幸男副会長、飯嶋啓之委員、京谷恵子委員、豊田宇助委員、中島のり子委員、戸田馨委員
欠席委員(者)氏名	飯塚貴利委員
担当課職員職氏名	水道課長 山口剛介、課長補佐兼庶務係長 池田満 施設係長 中村嘉之、庶務係 森恵子主任、町田直人主任 石井史織主事
会議次第と会議の公開又は非公開の別	1 開 会 2 市長あいさつ 3 新運営委員紹介 4 議事 (1) 平成29年度吉川市水道事業会計決算(案)について (2) 吉川市水道ビジョンの策定について (3) 水道施設見学会の開催について (4) その他 5 閉会 以上、すべて公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	なし
傍 聴 者 の 数	0名
会議資料の名称	1 平成29年度吉川市水道事業会計決算(案) 2 平成29年度吉川市水道事業会計決算(案)概要 3 吉川市水道ビジョン(経営戦略)の策定について 4 水道施設見学会開催要領 5 平成30年度水道運営委員会会議開催予定表 6 吉川市水道運営委員会委員名簿
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録

会議録確認指定者	戸田 馨委員 飯嶋啓之委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	1 開会のことば
市長	2 市長あいさつ
事務局	戸田馨新運営委員紹介
戸田委員	自己紹介
事務局	委員出席状況を報告 委員8名中7名が出席であることを報告 会議成立を報告 会議が公開であることを報告 傍聴者がいないことを報告 会議資料の確認
事務局	3 議事
森田会長	それでは、これより議事の進行を森田会長にお願いします。 それでは議事の進行を務めさせていただきます。 本日の会議録の署名委員に戸田委員と飯嶋委員を署名委員にお願いします。 戸田委員、飯嶋委員の2名了承。
森田会長	(1)「平成29年度吉川市水道事業会計決算(案)について」 それでは、「平成29年度吉川市水道事業会計決算(案)について」を議題とします。事務局より説明いただきますので、説明が終わりましたら質問等を行いたいと思いますので、よろしくお願いします。それでは事務局お願いします。
事務局	平成29年度吉川市水道事業会計決算(案)の概要について説明
森田会長	はい、ありがとうございます。それでは、ただ今の説明について、質問がありましたらお願いします。
市長	平成25年度から比べて有収率が低下している。原因を精査しているが、今後の有収率の動向を委員の皆様にも見守っていただきたい。
豊田委員	水道管内の洗浄等での理由で、有収率が低下しているようだが、24時間でどのくらいの水量を排水しているのか。
事務局	正確な水量は、浄水場からの配水量から有収水量を差し引いた量を推計しているが、正確な量は把握できない。

戸田委員	平成28年度も有収率が低下した。平成29年度は前年度よりさらに低下したがその原因は把握しているのか。また、洗管作業によるものなのか、漏水による有収率の低下なのかをはっきりとさせる必要があると思う。
事務局	平成29年度は、6月から7月にかけて専門業者に委託して、きよみ野地区を重点的に洗管作業を行った。また、職員により年間を通して市内の管末地区の洗管作業を行った。
豊田委員	また、平成30年度においては水道管の漏水調査を実施する予定である。市内の管末で洗管作業をするのは理解するが、なぜ会野谷浄水場に近いきよみ野地区で洗管作業をしたのか。
事務局	水質の維持管理のセオリーとして、配水場から近いところから外縁部に向かって洗管作業をすることが有効であると考えられていることと、きよみ野地区内の水道水に砂などの異物が混じっているという苦情があり実施した。
森田会長	(2) 吉川市水道ビジョンの策定について それでは、「吉川市水道ビジョンの策定について」を議題とします。事務局より説明いただきますので、説明が終わりましたら質問等を行いたいと思いますので、よろしくをお願いします。それでは事務局をお願いします。
事務局	事務局より概要説明後、水道ビジョンの策定の支援業務を委託している(株)日水コンより、資料に基づき説明した。
森田会長	ただ今の説明について、質問がありましたらお願いします。
戸田委員	市民アンケートを予定しているが、内容を教えてほしい。
事務局	市内の水道契約者から無作為抽出で1,000件を予定している。内容については全体で30問弱とし、質問の中には、「普段水道水を飲んでいるか?」といった質問や「多少料金が上がったとしても、水道施設の耐震化を進めたほうが良いか?」などを考えている。
齊藤副会長	私の住んでいる旭地区は、人口がどんどん減ってきている。水道ビジョンの目標としている50年後、100年後に生き残っているか不安である。
事務局	人口の減少は全国的な課題である。吉川市の規模では、維持管理などで様々な工夫が必要になると考えている。
豊田委員	進捗管理も受託者が行うのか。
事務局	今回の委託業務の範囲外である。計画の進捗管理は数値目標での管理とするのか、その他の方法で管理するのかは決定していない。
森田会長	(3) 水道施設見学会の実施について それでは、「水道施設見学会の実施について」を議題とします。事務局より説明いただきますので、説明が終わりましたら質問等を行いたいと思いますので、よろしくをお願いします。それでは事務局をお願いします。
事務局	資料No.3及び広報紙「よしかわの水道」第26号3ページの記事に基づき説明。
市長	併せて確認したいが、吉川の水道2ページの決算の表があるが、資本的収支

事務局	<p>の収入について、支出に対し収入の不足額を積立金による補てん額で補っていると表記されているが、補てん財源とはどのようなものなのか。もっとわかりやすい表現を工夫したほうがよいのではないか。</p> <p>当年度分消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものであり、表現については他市の例などを参考に工夫していきたい。</p>
森田会長	<p>(4) その他</p> <p>他に委員の方で何かございますか。</p> <p>なければ事務局からありますか。</p>
事務局	<p>①平成30年度の水道運営委員会の予定(案)を説明</p> <p>②議事(2)で説明した水道ビジョンを委員の皆様の意見を伺いながら作業を進め、今後の運営委員会で案を示していく予定であるが、委員の方のほかに水道事業について深い識見をお持ちの方を加えて、意見を伺っていきたいと考えているがよろしいか。人選についても事務局に一任していただいてよろしいか。</p>
森田会長	<p>今の②の提案について意見はありますか。</p> <p>ないようですので、事務局に任せます。</p> <p>他に何かございますか。ないようですので本日の会議を終了します。ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、閉会の言葉を齊藤副会長よりお願いします。</p> <p>副会長あいさつ</p> <p>以上で終了。散会。</p>
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成30年 8月24日</p> <p>署名委員 飯嶋啓之(自署)                      署名委員 戸田 馨(自署)</p>	